

御 見 積 書

AIミカタ見積フォーマット —— 金額ではなく「人工（にんく）」で品質を読む見積書

ヨコイ塗装（見本）

愛知県丹羽郡扶桑町
見積番号：SAMPLE-001

〇〇〇〇 様

工事名：木造2階建て 外壁塗装工事（サンプル）
外壁面積 180㎡ / 足場架面積 220㎡ / 工期目安 12日間
施工体制：自社職人2名（下請けなし・直接施工）

工事項目	仕様（サンプル）	数量	単位	缶数	人工	AIミカタ
仮設足場	住宅用くさび式・メッシュシート込	220	㎡	—	2.0	○ 充足
高圧洗浄	15MPa(150kgf/cm ²)・バイオ洗浄併用	180	㎡	—	1.0	○ 充足
下地補修	ひび割れ補修・シーリング打替	35	m	—	2.0	○ 充足
養生	窓・玄関・車両・植栽	1	式	—	1.0	○ 充足
下塗り	弱溶剤系下塗り材 設計0.15kg/㎡〈規格0.11~0.23〉	180	㎡	2缶 (15kg)	2.0	○ 充足
中塗り	上塗り材 1回目 設計0.14kg/㎡〈規格0.11~0.17〉	180	㎡	2缶 (15kg)	2.0	○ 充足
上塗り	上塗り材 2回目 設計0.14kg/㎡〈規格0.11~0.17〉	180	㎡	2缶 (15kg)	2.0	○ 充足
付帯部塗装	軒天・破風・雨樋・水切り（上塗りと同一塗料）	1	式	1缶	2.0	○ 充足
完了検査・清掃	自主検査・手直し・美装	1	式	—	0.5	○ 充足
合 計				7缶	14.5	総合判定 ○

AIミカタ 総合コメント —— この見積のどこを見ればよいか

○ 中塗りと上塗りが別の工程・別の人工で計上されています。塗り重ねの乾燥時間を確保する計画である目印です。

○ 高圧洗浄のあとに下地補修 2.0人工が確保されています。「塗る前に直す」順序が守られています。

○ 外壁180㎡+付帯一式に対して合計14.5人工。工程別に当社実測（直請け250件超・25年）と照合：足場2.0（実測帯 2.9~3.6）/高圧洗浄 1.0（≒0.5）/養生1.0（1~2）/下地補修2.0※※/下塗り・中塗り・上塗り各2.0（各1~2）/付帯部2.0※/完了検査・清掃0.5。
※ 付帯部は一式計上のため、前後2段の実測帯（計6~8人工）とは直接比較できません。 ※※ 下地補修は部分打ち替え35mのため、全面打ち替えの実測帯（4~6人工）の対象外です。

○ 缶数の検算OK：必要缶数=面積×設計塗布量÷1缶内容量。表内の数値だけで検算が完結します。一式項目（付帯部）は対象外。

下塗り：180㎡ × 0.15kg/㎡ = 27kg ÷ 15kg缶 = 1.8 → 2缶
上塗り材：180㎡ × 0.14kg/㎡ × 2回 = 50.4kg ÷ 15kg缶 = 3.4 → 4缶（中塗り2+上塗り2）

総合判定：品質 = 材料 × 時間 × 職人。この見積は、材料（缶数）・時間（人工）・職人（施工体制）の3つすべてが読み取れます。

○ 充足=工程に必要な人工が確保されている

△ 注意=工程はあるが人工が薄い（例：中塗り・上塗りを同日1人工で計上）

× 欠落=必要工程そのものが無い

このフォーマットの考え方：安い高いかは金額だけでは判断できません。現場に届く「人工＝職人の時間」が足りているかどうか、塗装の品質を決めます。AIミカタは、見積書の人工欄を読み取り、施主さまのミカタ（味方）として工程ごとの充足を判定します。